

2020年度の「構造塾」は通常のリアル講座形式開催が当面難しいため

構造塾の講座をWebで受講できる「構造塾チャンネル」を充実させていきます！

構造塾チャンネルでは、ライブ配信と録画したオンデマンド配信とを組み合わせ、繰り返し受講できる
お得な講座となっております

また、今までの3年講座（基礎講座）と4年目以降のマスター講座（応用講座）に加え、
専門分野ごと、担当者向け、質疑回答事例、Web相談、Webコンサルなどなど幅広いコンテンツを提供

この機会に、地震に負けない家づくりを本気で考えていきましょう！皆様のご参加、お待ちしております！！

Structure private supplementary school

2020年構造塾Web講座

『構造塾チャンネル』

スタートします！

2020年「構造塾チャンネル」講座内容

◆ライブ配信（生配信）

毎月・月曜日（基本隔週）午後Zoomによるライブ配信を行います、ライブ配信では質疑回答も予定します
ライブ配信映像は、オンデマンド配信（録画配信）します

◆オンデマンド配信（録画配信）

繰り返し受講できるように、ライブ配信講座の録画版とその他、幅広い講座をオンデマンド配信します

◆Web質疑&Webコンサルティング

Zoomを利用したオンラインでの質疑回答とコンサルティングを行います（メニューは別途ご案内します）

2020年「構造塾チャンネル」講座受講方法

◆構造塾チャンネルの受講には構造塾への入会が必要です

【構造塾入会方法】

(株)M's構造設計のHP 構造塾入会フォームより入会手続きをお願いします

<https://www.ms-structure.co.jp/>

◆構造塾会費

個人会員（一人当たり） 4,400円（税込み）/月（クレジット決済）

法人会員（一社で複数名入会の場合） 入会希望人数により会費設定あり（お問い合わせください）

*一年分一括払いは個人会員で55,000円（税込み/振込）となります

一括払いご希望の方、法人会員ご希望の方はこちらまで！ お問い合わせ：contact@ms-structure.co.jp

2020年「構造塾チャンネル」カリキュラム①

◆構造を広く解説している講座（ライブ配信予定）

構造基礎講座1（1年目講座）

基礎1-①	四号建築物の仕様規定	5月11日
基礎1-②	四号建築物の仕様規定演習	7月20日
基礎1-③	長期優良住宅耐震等級設計	9月28日
基礎1-④	耐震等級設計演習（壁量計算）	11月30日
基礎1-⑤	耐震等級設計演習（床倍率のチェック）	2月8日

構造基礎講座2（2年目講座）

基礎2-①	特殊形状の構造設計	5月25日
基礎2-②	各部の構造設計（基礎）	8月3日
基礎2-③	現場で役立つ基礎設計	10月5日
基礎2-④	基礎設計演習（布基礎）	12月7日
基礎2-⑤	基礎設計演習（べた基礎）	2月15日

構造基礎講座3（3年目講座）

基礎3-①	架構設計とプランニングのポイント	6月8日
基礎3-②	構造計画	8月17日
基礎3-③	各部の構造設計（部材）	10月19日
基礎3-④	横架材設計演習（断面欠損なし・あり）	12月21日
基礎3-⑤	木造住宅の重量算出演習	2月22日

◆専門分野を解説している講座

地盤講座

- ① 地盤調査
- ② 地盤補強設計のポイント
- ③ 木造住宅の地盤判定
- ④ 圧密沈下簡易設計プログラムの解説
- ⑤ 地盤による地震力増幅、固有周期や固有振動数

リフォーム・リノベーション講座

- ① 既存木造住宅の耐震診断と補強設計 その1
- ② 既存木造住宅の耐震診断と補強設計 その2
- ③ 既存木造住宅の耐震診断と補強設計 その3
- ④ 既存木造住宅の耐震診断と補強設計 その4
- ⑤ 既存木造住宅の耐震診断と補強設計 その5

構造仕様解説講座

- ① 「構造塾」版 木造住宅構造仕様の解説1
- ② 「構造塾」版 木造住宅構造仕様の解説2
- ③ 「構造塾」版 木造住宅構造仕様の解説3
- ④ 「構造塾」版 木造住宅構造仕様の解説4
- ⑤ 「構造塾」版 木造住宅構造仕様の解説5

構造応用講座1（4年目講座）

応用1-①	べた基礎簡易設計プログラム解説	6月22日
応用1-②	圧密沈下検討プログラム解説	8月31日
応用1-③	引抜き力による土台設計プログラム解説	11月2日
応用1-④	既存擁壁対策、片持ち基礎設計	1月18日
応用1-⑤	地盤補強を利用した超経済基礎設計	3月8日

構造応用講座2（5年目講座）

応用2-①	許容応力度設計の基礎1	7月6日
応用2-②	許容応力度設計の基礎2	9月7日
応用2-③	許容応力度設計の基礎3	11月9日
応用2-④	許容応力度設計の基礎4	1月25日
応用2-⑤	許容応力度設計の基礎5	3月15日

「構造塾チャンネル」ライブ配信

日程	毎月・月曜日（基本隔週）
時間	13:30から14:30
内容	講座のポイント解説 & 質疑回答（予定）
* ライブ配信映像は、オンデマンド配信（録画配信）します	
* 日程変更の可能性もあります	

ツーバイフォー工法講座（基本講座）

- ① 工法の特徴、他工法との違い
- ② 告示1540号の概要
- ③ 告示1540号の解説1
- ④ 告示1540号の解説2
- ⑤ プランチェック方法

ツーバイフォー工法講座（構造計算初級）

- ① 告示1540号の解説
- ② 許容応力度計算1
- ③ 許容応力度計算2
- ④ 許容応力度計算3
- ⑤ 許容応力度計算4

伝え方&聞き方講座

- ① 構造計算の必要性
- ② 難しい構造の伝え方
- ③ 身近な構造で伝える
- ④ 伝え方の基本と応用
- ⑤ 聞き方の基本

2020年「構造塾チャンネル」カリキュラム②

◆各担当者向け講座

各担当者向け講座（営業担当向け）

- ① 構造計算の必要性1
- ② 構造計算の必要性2
- ③ 難しい構造の伝え方
- ④ 四号建築物の仕様規定
- ⑤ 地盤・基礎の基本

各担当者向け講座（工務担当向け）

- ① 地盤補強設計のポイント
- ② 現場で役立つ基礎設計
- ③ 各部の構造設計（部材）
- ④ ホールダウン金物の使い方
- ⑤ 耐力壁の仕様

◆忙しい時間の合間にちょっと構造の勉強

3分構造塾

- ① 耐力壁について（壁倍率）
- ② 耐力壁について（壁量）
- ③ 耐力壁について（必要壁量）
- ④ 耐力壁について（存在壁量）
- ⑤ 壁の配置バランスとは
- ⑥ 壁の配置バランス（四分割法）
- ⑦ 壁の配置バランス（偏心率）
- ⑧ 柱頭柱脚の接合方法（告示の方法）
- ⑨ 柱頭柱脚の接合方法（N値計算）
- ⑩ 水平構面について
- ⑪ ホールダウン金物の使い方
- ⑫ 接合金物の使い方
- ⑬ 固定荷重
- ⑭ 積載荷重
- ⑮ 積雪荷重
- ⑯ 地震力
- ⑰ 風圧力
- ⑱ 部材
- ⑲ 基礎
- ⑳ 人通口追加したい

各担当者向け講座（設計担当向け）

- ① 構造計画
- ② 四号建築物の仕様規定
- ③ 特殊形状の構造設計
- ④ 各部の構造設計（基礎）
- ⑤ 各部の構造設計（部材）

3分構造塾

- ㉑ 地盤
- ㉒ 乾燥について
- ㉓ 参考図書の紹介
- ㉔ 下屋と水平後面のつながり
- ㉕ 太陽光パネルを載せたときの考え方
- ㉖ 重心と剛心の合わせ方
- ㉗ 既製品面材耐力壁について
- ㉘ COFIランバー材による水平構面
- ㉙ 構造計算に必要な簡単な構造力学
- ㉚ 横架材間柱の欠き込み部分の補強方法
- ㉛ 横架材の貫通孔位置と補強方法
- ㉜ 通し柱は加工次第で効果が変わる
- ㉝ 横架材の断面欠損
- ㉞ 横架材間柱の欠き込みがどれほど危ないのか計算
- ㉟ 基礎梁断面が大きくなる理由
- ㊱ スキップフロアーが難しい理由
- ㊲ 現場で間違ったときのリカバリー方法
- ㊳ 梁の断面寸法が大きくなる理由
- ㊴ 大きな吹き抜けができない理由
- ㊵ 制振装置について

* 順不同で配信予定

* 新ネタ随時追加予定

2020年「構造塾チャンネル」カリキュラム③

◆みんなが知りたい構造の疑問がここで解決！

質疑解答解説講座

【耐力壁】

- ① 面材耐力壁と筋かい耐力壁どちらがおすすめ？
- ② 面材耐力壁はどれがよいのか
- ③ 面材耐力壁と筋かい耐力壁の併用は大丈夫？
- ④ 勾配天井の時の耐力壁の取り扱い
- ⑤ 面材耐力壁をビスで留めても大丈夫？

【壁の配置バランス】

- ⑥ そもそもバランスってなに？
- ⑦ 耐力壁はどこに配置すると良いのか
- ⑧ 四分割法と偏心率どちらが重要？
- ⑨ 一面開口を作る方法はないのか
- ⑩ 太陽光パネルを載せたときのバランスはどうなる？

【柱頭柱脚の金物】

- ⑪ 土台に取り付けるHD金物の注意点は？
- ⑫ HD金物はどこまで大きくしてよいものか
- ⑬ N値計算をすることで出隅のN値が大きくなる理由は？
- ⑭ 筋かい補正值って何？
- ⑮ 通し柱にもHD金物は必要

【部材】

- ⑯ 梁に貫通孔を開けたい
- ⑰ なぜ、梁が大きくなるのか？
- ⑱ 間柱の欠き込みが危険な理由を知りたい
- ⑲ 梁のたわみはどのくらいが理想？
- ⑳ 柱のNGを消す方法

【水平構面】

- ㉑ 水平構面ってそもそもなに？
- ㉒ 火打ち梁と構造用合板どちらが良いのか？
- ㉓ 吹抜けを取るときの注意点は？
- ㉔ 勾配天井は登梁が必要なのか
- ㉕ 垂木にランバー材を使うことはできるのか

質疑解答解説講座

【建物形状】

- ㉖ デコボコした建物の構造計算方法
- ㉗ スキップフロアーの注意点
- ㉘ 勾配天井の注意点
- ㉙ 大屋根の計算方法
- ㉚ 吹抜けが計算NGと言われた、なぜ？



【工法】

- ㉛ 在来軸組構法とツーバイフォー工法の違いを考える
- ㉜ S造、RC造と木造の耐震性能の違いについて
- ㉝ 耐震と免震、制振の違い
- ㉞ なぜ、木造住宅のは免震が少ないのか
- ㉟ 制振部材どれがおすすめ？

【耐震・耐風】

- ㊱ 瓦屋根は地震に弱いのか
- ㊲ 耐震等級3まで必要なのか
- ㊳ そもそも構造計算は必要なのか
- ㊴ 大型台風抵抗できる木造住宅とは？
- ㊵ 屋根が飛ばないようにするにはどうしたらよいのか

【基礎】

- ㊶ 布基礎とべた基礎はどっちが強い？
- ㊷ ひつつの建物に布基礎とべた基礎の併用はできるの？
- ㊸ 人通口はどこにとれば良いのか
- ㊹ 縦筋のフックを無くしたい
- ㊺ 縦筋の大きさとピッチはどのように決めたらよいのか

【地盤】

- ㊻ SWS試験結果の読み取り方が知りたい
- ㊼ 建物重量はどうやって決めているのか
- ㊽ 標準貫入試験の方がよいのでは？
- ㊾ いつも同じ地盤補強工法を提案される、なぜか？
- ㊿ 地盤保証があれば安全な地盤なのか？

*順不同で配信予定

*新ネタ随時追加予定

株式会社M's構造設計

構造塾

チャンネル

Structure private supplementary school

M's 株式会社M's構造設計®
Structure Design

2020年「構造塾チャンネル」カリキュラム④

◆構造塾塾長 佐藤実の著書をじっくり解説します

「楽しく分かる！木構造入門（改訂版）」解説講座

- 001 構造計算って、いったい何？
- 002 詳しい構造計算をしていない木造住宅
- 003 法律改正はしたものの
- 004 四号建築物確認の特例は誰のため？
- 005 確認申請OK≠建築基準法適合
- 006 建て主が構造計算を求めている？
- 007 建て主と建築士との大きなギャップ
- 008 誰かが確認していると勘違い
- 009 瑕疵保険の落とし穴
- 010 壁は丈夫か、壁量の検討をしよう
- 011 部材の検討で骨組みをチェック
- 012 地盤と基礎の検討
- 013 一番簡易な仕様規定
- 014 3つの簡易計算と8つの仕様ルール
- 015 性能表示の計算
- 016 一番詳しくわかる許容応力度計算
- 017 自社の安全基準を考えよう
- 018 壁量って何？
- 019 必要壁量(地震力)を計算しよう
- 020 必要壁量(地震力)は積雪を考慮
- 021 長期優良住宅(耐震等級2)との比較
- 022 許容応力度計算(地震力)との比較
- 023 地震力は建物の重さで決まる
- 024 必要壁量(風圧力)を計算をしよう
- 025 床から1.35mまではなぜ除く？

*他、100項目以上

*「楽しく分かる！木構造入門（改訂版）」をテキストとして使用

◆構造塾会員企業の専門分野解説講座

特別講座（専門家のお話を聞いてみよう！）

- ① 特別講座（制振装置について）
- ② 特別講座（地盤調査の実務）
- ③ 特別講座（インスペクションのポイント）
- ④ 特別講座（プレカット業者の仕事）
- ⑤ 特別講座（内容検討中）

◆構造計算ソフトを使った実践的な講座

構造計算ソフト実践講座（ホームズ君編）

開催準備中

構造計算ソフト実践講座（アーキトレンド編）

開催準備中

構造計算ソフト実践講座（kizukuri編）

開催準備中



「楽しく分かる！木構造入門（改訂版）」絶賛発売中！

構造塾

株式会社M's構造設計

Structure private supplementary school



2020年「構造塾チャンネル」カリキュラム⑤

◆本格的に構造計算を覚える方は是非とも！

構造計算技術者育成コンサルティング

コンサル① 構造計画と計算方法

コンサル② 仕様規定と性能表示の耐震等級設計

コンサル③ 許容応力度計算1

コンサル④ 許容応力度計算2

コンサル⑤ 許容応力度計算3

コンサル⑥ 許容応力度計算4

コンサル⑦ 許容応力度計算5

コンサル⑧ 許容応力度計算6

◆コンサル修了者専用マニアックな毎月勉強会

スペシャル勉強会（構造計算技術者育成コンサルティング修了者）

スペシャル① 許容応力度計算1

スペシャル② 許容応力度計算2

スペシャル③ 許容応力度計算3

スペシャル④ 許容応力度計算4

スペシャル⑤ 許容応力度計算5

スペシャル⑥ 許容応力度計算6

スペシャル⑦ 許容応力度計算7

スペシャル⑧ 許容応力度計算8

スペシャル⑨ 許容応力度計算9

スペシャル⑩ 許容応力度計算10

スペシャル⑪ 許容応力度計算11

スペシャル⑫ 許容応力度計算12

* コンサルティング、スペシャル勉強会は別途費用必要

◆構造の専門書を分かりやすく解説します

「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)」の解説

スペシャル 建築基準法の規定による分類

スペシャル 規模等による基準法上の分類

スペシャル 構造設計ルート

* 他、順次解説

* スペシャル会員専用講座

「小規模建築物基礎設計指針」の解説

スペシャル 総則

スペシャル 事前調査

スペシャル 地盤調査

* 他、順次解説

* スペシャル会員専用講座

◆木造住宅の構造の知識と重要性を理解する資格

木構造マイスター2級講座・修了考査

① 耐震性能の必要性（意匠と構造の同時設計）

② 四号建築物の仕様規定

③ 構造の伝え方

④ 仕様規定演習（自宅学習用）

考査 修了考査

木構造マイスター準1級講座・修了考査

① 構造計画①

② 長期優良住宅の耐震等級設計

③ 各部の構造設計（部材）

④ 各部の構造設計（基礎）

⑤ 耐震等級設計演習（自宅学習用）

考査 修了考査

木構造マイスター1級講座・修了考査

① 構造計画②

② 架構設計とプランニングのポイント

③ 特殊形状の構造設計

④ 地盤調査と地盤判定

⑤ 地盤補強設計のポイントと地盤補強の整合設計

⑥ 横架材設計演習（断面欠損なし・あり）（自宅学習用）

考査 修了考査

* 木構造マイスターは別途受講費用必要



全国ハウジングマイスター協会

